

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日	令和 元 年 6 月 4 日
-------	----------------

市所管部署	石巻市産業部商工課
-------	-----------

2 法人名称等

法人名称	一般財団法人 石巻地区勤労者福祉サービスセンター
法人所在地	石巻市開成1-35
設立年月日	平成 9 年 4 月 1 日
代表者職・氏名	代表理事 亀山 紘

設立目的・経過
石巻市内、東松島市内及び女川町内の中小企業に勤務する従業員及び事業主等に対し、総合的な福祉事業を行い、中小企業の振興及び地域社会の活性化に寄与することを目的とし、現在に至る。

3 定款上の事業内容

- (1) 中小企業勤労者等の在職中の生活安定に係る事業
- (2) 中小企業勤労者等の健康の維持増進に係る事業
- (3) 中小企業勤労者等の老後生活の安定に係る事業
- (4) 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に係る事業
- (5) 中小企業勤労者等の財産形成に係る事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産総額	石巻市出資・出捐額	石巻市出資・出捐割合	市以外の出資・出捐者	市以外の出資・出捐額	市以外の出資・出捐割合
30,000 千円	24,810 千円	82.7 %	東松島市	3,180 千円	10.6 %
			女川町	2,010 千円	6.7 %
				千円	0.0 %

※出資額が多い順に上位3者（個人は「個人」と表記）を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員

	H28期末	H29期末	H30期末
常勤	1	1	1
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1
非常勤	10	10	10
うち市職員	3	3	3
うち市退職者	0	0	0
計	11	11	11
うち市職員	3	3	3
うち市退職者	1	1	1

(2) 職員

	H28期末	H29期末	H30期末
常勤	5	5	4
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1
非常勤	0	0	0
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
計	5	5	4
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1

※市職員（及び市退職者）とは、市の常勤の特別職及び一般職の者（及びそれらの職にあった者）で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

石巻広域圏の勤労者及びその家族並びに一般の方々等が充実した毎日を過ごせるよう、総合的な福祉事業の展開と中小企業の復興及び発展を第一に掲げ、会員数の拡大（令和元年5月31日現在、会員数2,673名）に努め、更なる充実したサービスの提供を目指す。

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度期	令和3年度期
会員登録	人	目標計画	3,500	3,000	3,000	3,000	3,000
		実績	2,702	2,675			
目標・指標の説明		震災前、約3,200名登録していた会員は、震災後、大幅に減員となったため震災前の数値を目標に、加入に努めている。					
目標未達の場合の要因分析		復興への兆しが見えているなか、石巻広域圏の中小企業の復興は未だ厳しい状況化にあり、事業所が従業員のための福利厚生の実質化を図る以前に、不安定な経済・先行き不透明な生活環境が大きく影響していると思われる。					

目標項目・指標	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度期	令和3年度期
		目標計画					
		実績					
目標・指標の説明							
目標未達の場合の要因分析							

8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
在職中の生活安定に係る事業	震災前同様の共済給付事業や低利な利息での生活資金融資の斡旋等を行った。	共済金を請求された方々へ、速やかな給付を行うと共に、融資利用者も増加した。	業務手続きは迅速に遂行できた。
事業の公共性、公益性	会費を納入している会員のみ		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
健康の維持増進に係る事業	健康維持増進施設利用補助やインフルエンザ接種料補助等の事業にも取り組み、更なる健康維持増進に努めた。	石巻トレーニングセンター回数券斡旋や市民ハイキング等の新しい事業も加え一定の事業は提供できた。	新しい施設や新企画を実行しながら魅力ある事業展開を実施した。
事業の公共性、公益性	利用は、主に会員及び登録家族であるが、事業内容により一般の方々も参加できる。		

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
老後生活の安定に係る事業	葬儀講座の実施や会報紙等での告知、資料等の配布をした。	専門知識を有する方の講座や資料等を配付することで個々の会員の意識を高めた。今後も、様々な事業を提供していきたい。	会員及び家族が安心して老後生活ができる様に情報の提供に努めた。
事業の公共性、公益性	主に会員及び登録家族であるが、事業内容により一般の方々も参加できる。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
自己啓発及び余暇活動に係る事業	人気のある事業は継続に加え、更に新しい事業を取り入れた。	常に創意工夫をし、魅力ある事業が提供できたと考えるが、更に2市1町内で提供できる事業の開催に努め活性化に努めたい。	創意工夫をし、新しいものを取り入れ魅力ある事業の開催に努めた。
事業の公共性、公益性	主に会員及び登録家族であるが、事業内容により一般の方々も参加できる。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
財産形成に係る事業	会報紙等に資料等を同封し、会員へ配付した。	資料等を配付することで個々の会員の意識を高めた。今後も、様々な視点から生活環境にあわせた内容を提供していきたい。	生活環境の変化に伴い、会員の保有財産が安心して増やせることができる様に情報の提供に努めた。
事業の公共性、公益性	主に会員及び登録家族であるが、事業内容により一般の方々も参加できる。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
その他この法人の目的を達成するために必要な事業	法人が目的を達成するには、会員の拡大が必要であり、会員数が足踏み状態となっている。	会員数がなかなか増加しないため、今後もキャンペーンの実施や会員維持に努めるとともに魅力ある事業の展開に更に努めなければならない。	会員が足踏み状態にあり、会員維持に一定の成果があった。
事業の公共性、公益性	2市1町内の未会員の方々が加入することで、充実した福利厚生事業を提供することができ、さらに2市1町に住む一般の方々にも広く福利厚生事業を推進できる。		

9 市が期待する役割、市意見等 (担当部署記載)

※各情報公開シートの個別項目毎及び決算全体の所感について、別紙様式に記載ください。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

団体名称	一般財団法人 石巻地区勤労者福祉サービスセンター
------	-----------------------------

1 財務諸表（金額単位：千円）

貸借対照表（B/S）	借方（科目）	平成28年度期	平成29年度期	前期増減	平成30年度期	前期増減
	流動資産	12,512	13,971	1,459	14,433	462
うち 現金・預金	12,200	13,519	1,319	14,026	507	
固定資産	49,036	49,100	64	49,170	70	
(1) 基本財産			0		0	
(2) 特定資産	48,923	49,018	95	49,119	101	
(3) その他の固定資産	113	82	▲ 31	51	▲ 31	
資産の合計	61,548	63,071	1,523	63,603	532	
貸方（科目）	平成28年度期	平成29年度期	前期増減	平成30年度期	前期増減	
流動負債	1,479	1,912	433	1,956	44	
うち 短期借入金			0		0	
固定負債	866	961	95	1,062	101	
うち 長期借入金			0		0	
負債合計	2,345	2,873	528	3,018	145	
正味財産	59,203	60,198	995	60,585	387	
指定正味財産	30,000	30,000	0	30,000	0	
うち 基本財産への充当額			0		0	
うち 特定資産への充当額	30,000	30,000	0	30,000	0	
一般正味財産	29,203	30,198	995	30,585	387	
うち 基本財産への充当額			0		0	
うち 特定資産への充当額	18,057	18,057	0	18,057	0	
負債・正味財産の合計	61,548	63,071	1,523	63,603	532	

正味財産増減計算書	科目	平成28年度期	平成29年度期	前期増減	平成30年度期	前期増減
	一般正味財産増減の部	▲ 739	995	1,734	387	▲ 608
経常増減の部	▲ 739	995	1,734	387	▲ 608	
経常収益	49,293	48,585	▲ 708	48,086	▲ 499	
経常費用	50,032	47,590	▲ 2,442	47,699	109	
評価損益等計			0		0	
経常外増減の部	0	0	0	0	0	
経常外収益			0		0	
経常外費用			0		0	
一般正味財産期首残高	29,942	29,203	▲ 739	30,198	995	
一般正味財産期末残高	29,203	30,198	995	30,585	387	
指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	
指定正味財産増減額			0		0	
指定正味財産期首残高	30,000	30,000	0	30,000	0	
指定正味財産期末残高	30,000	30,000	0	30,000	0	
正味財産期末残高	59,203	60,198	995	60,585	387	

（※）負の数の場合は、マイナス記号（－）を付けて入力すること。

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。
※財務諸表を添付すること。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

区分	平成28年度期	平成29年度期	前期増減	平成30年度期	前期増減	
キャッシュ・フロー計算書（C/S）	事業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 611	1,414	2,025	608	▲ 806
	基本財産運用収入			0		0
	特定資産運用収入	22	18	▲ 4	10	▲ 8
	入会金収入	117	122	5	103	▲ 19
	会費収入	23,865	23,321	▲ 544	22,878	▲ 443
	事業収入	9,610	9,376	▲ 234	9,318	▲ 58
	補助金収入	15,000	15,000	0	15,000	0
	雑収入	509	438	▲ 71	524	86
	その他の事業活動収入	227	375	148	300	▲ 75
	事業費支出	▲ 16,051	▲ 16,517	▲ 466	▲ 16,280	237
	管理費支出	▲ 10,509	▲ 10,567	▲ 58	▲ 9,722	845
	その他の事業活動支出	▲ 23,401	▲ 20,152	3,249	▲ 21,523	▲ 1,371
	投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 224	▲ 95	129	▲ 101	▲ 6
	特定資産取崩収入			0		0
特定資産取得支出	▲ 224	▲ 95	129	▲ 101	▲ 6	
			0		0	
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0	0	0	
			0		0	
			0		0	
			0		0	
現金及び現金同等物に係る換算差額			0		0	
現金及び現金同等物の増減額	▲ 835	1,319	2,154	507	▲ 812	
現金及び現金同等物期首残高	13,035	12,200	▲ 835	13,519	1,319	
現金及び現金同等物期末残高	12,200	13,519	1,319	14,026	507	

（※1）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

2 市による財政・金融支援等（金額単位：千円）

区分	平成28年度期	平成29年度期	前期増減	平成30年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）	12,180	12,180	0	12,180	0
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）	5,071	5,146	75	5,426	280
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）	7,109	7,034	▲ 75	6,754	▲ 280
委託料及び指定管理料			0		0
借入金（期末残高）	0	0	0	0	0
短期借入金			0		0
長期借入金			0		0
出資・出捐（期末時）	24,810	24,810	0	24,810	0
債務保証額（期末残高）			0		0
損失補償額（期末残高）			0		0
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）			0		0
			0		0
			0		0

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

情報公開シートⅡ 補足資料

法人名： 一般財団法人
石巻地区勤労者福祉サービスセンター

1 貸借対照表に関する補足

(1) 総括分析

会員数が減少し収入も減少したが、事業内容の精査や悪天候による中止、年度途中の臨時職員の退職があったため、支出が抑えられ、資産は若干増加した。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
現金預金	資産の増加	実施事業の精査及び悪天候による中止

2 損益計算書又は正味財産増減計算書に関する補足

(1) 総括分析

経常収益の部の収益は、会員数の減少に伴う会費収入の減少と還元金収入の減少により、昨年に比べて収益は下がり、年度途中の退職と悪天候による事業の中止により、当期の経常増減のプラスに繋がった。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
正会員受取会費	収益減少	会員数の減少に伴い、収益が減少した。
還元金収益	収益減少	例年100万円程度であり、例年ベースに戻ったため。
自己啓発・余暇活動事業費支出	支出増加	割引事業を増加し、より多くの会員及び家族が利用できるよう実施したため。
管理費人件費	支出減少	年度途中の臨時職員の退職による。

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

分析は損益計算書と同じ。

(2) 数値が変動した区分及びその要因

項目	変動内容	変動要因
会費収入	収入減少	会員数の減少に伴い、収益が減少した。
管理費支出	支出減少	年度途中の臨時職員の退職による。

4 市による財政・金融支援等に関する補足

(1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額(単位：円)	補助金の使途
運営費補助金	12,180,000	運営費（管理費・事業費の一部）

(2) 市からの委託業務等（指定管理含む）の状況

委託業務の名称	委託料(単位：円)	委託業務の内容
なし		

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額(単位：円)	減免理由
なし		

市が期待する役割、市意見等（別紙）

法人名： 一般財団法人
石巻地区勤労者福祉サービスセンター

担当部署名： 産業部商工課

1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

（1）中間的な経営目的・事業計画

経営の安定化を図るため、会員の確保を推進しているところではあるが、平成30年3月と比較し、平成31年3月は27人減少している。このことは高齢となった労働者の退職や法人の解散に伴う労働者の減少が、管内の雇用情勢が少なからず影響していると推察されるため、自助努力による会員確保にも限界があるものと考え。よって、会員の増加も重要であるが、同時に事業の充実、運営の効率化を重視し双方の調和を図り経営の安定化を進めていくことが必要である。

（2）主要事業の成果、課題

平成29年度と比較し、共済給付人数、事業参加人数ともに減少となっている。会員数減少の影響があることから、採算性の高い事業を展開するとともに、会員のニーズや社会情勢を的確にとらえ、より良いサービスを提供する必要がある。

2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）に対する意見

（1）貸借対照表

特になし

（2）損益計算書又は正味財産増減計算書

特になし

(3) キャッシュフロー計算書

特になし

(4) 市による財政・金融支援等

運営の見直しや経費削減等の成果により、経営の安定化が図られれば、補助金についても状況に応じ、減額等を検討する必要があると考える。

3 法人に対し市が期待する役割等(担当部署所感)

引き続き、法人設立の目的・理念に基づき、石巻広域圏の勤労者及びその家族の福祉と福利厚生を充実させ、中小企業勤労者の生活の安定と健康の維持増進等を促進し、地域の雇用情勢及び労働環境の向上に寄与することを期待するとともに、各サービスを安定的に提供していくため、法人の運営の健全化及び地域情勢や社会情勢を的確に把握し適切な事業展開することが今後益々重要である。